

子供に
ツケを
まわさない!

子供にツケをまわさない農業政策とは ～環境と農業は生き物の視点から～

「環境会計研究会」in大崎市田尻町のご案内

主催



pen the taxpayer's eye
公会計研究所



NATURE CITIZEN INSTITUTE 人と自然の研究所
人と自然の研究所

CUC 千葉商科大学

千葉商科大学会計専門職大学院

事務局

JTR

日本税制改革協議会

〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-15 第2中田ビル7階
TEL/03-5545-7280 FAX/03-5545-0931
e-mail/Info@jtr.gr.jp URL/www.jtr.gr.jp

- 日時 / 2009年5月24日(日) 11:00～18:00(開場/10:30)
 - 会場 / 公園の中の宿「ロマン館」(農村運動公園内) TEL/0229-39-2424
 - 対象 / 地方自治体議員及び首長とその候補者、企業のCSR担当者、環境NGO、研究者、公認会計士、公務員など
 - 定員 / 40名(申し込み先着順)
 - 参加費 / 10,000円(2回目以降の参加者と学生は5,000円) ※昼食は参加費に含まれます。
 - 講師との意見交換会 / 18:30～20:30(希望者のみ)
 - 参加費 / 5,500円
- ※会場の食堂にて夕食を兼ねて開催します。必ず事前にお申込み下さい。

宿泊

- 宿泊所 / 公園の中の宿「ロマン館」(農村運動公園内)
 - 宿泊費 / 4,500円(朝食代込み)
- ※4人部屋での相部屋となります。予めご了承ください。

オプションツアー

- 日時 / 2009年5月25日(月) 8:00～13:30
- 参加費 / 5,000円(バス・昼食代込み)



公園の中の宿「ロマン館」(農村運動公園内)
宮城県大崎市田尻町小塩字八ツ沢1
TEL/0229-39-2424
●JR田尻駅から車で5分

※研究会などの参加費は、当日受付にてお支払い下さい。

子供にツケをまわさない農業政策とは ～環境と農業は生き物の視点から～

「環境会計研究会」in大崎市田尻町

環境に悪い影響を与える者もいれば、良い影響を与える者もいます。環境問題は、誰かが命令しただけで、解決するものではありません。この問題を解決する能力のある者を見出すことが必要です。

環境再生という仕事の価値もまた、結果にあります。生物多様性を測定する「kikyo」という単位を利用することで環境再生に取り組む人の能力を把握することができます。能力のある人に環境再生を任せられるのです。

漠然とした環境破壊の不安に対して、「kikyo」は、環境の状態を測定することで環境再生を任せられた者の能力を明らかにします。外部経済とされてきた環境再生を、市場で取引することが可能になるのです。

日本の農業は、「減反政策」や水田生態系を破壊する「圃場整備」「生き物を殺す農薬の使用」「石油に依存した農業」などを「農水省」や「農協」を中心に国策として推進されてきました。

雁音農産開発有限公司は、宮城県大崎市田尻町の150の農家と共同して、農協に頼らない“生き物と共生する田づくり”を推進しています。そこには「田んぼに生息していたカエルやドジョウが「食」の安全を保証する田づくり」があります。

雁音農産のつくる「雁音米」の田づくりの現場を確認しながら「環境会計研究会」を開催します。



スケジュール

■環境会計研究会 2009年5月24日(日)

- 10:30 開場
- 11:00～11:20 千葉商科大学大学院のご紹介
- 11:20～12:20 「環境再生の誤解と真実」
野口 理佐子
- 12:20～14:50 昼食(「嫁っこ」のおにぎり弁当をご用意します)
現地視察「生き物と共生する田づくり」
小野寺 ひかる
- 14:50～15:50 「これからの農業と政策のありかた」
小野寺 ひかる
- 16:00～16:10 「食の安全は誰が守るか?」
内山 優
- 16:10～17:20 「生き物に聞く環境会計」
吉田 寛
- 17:30～18:00 「子供にツケをまわさないために」
野口理佐子、JTR 日本税制改革協議会
- 18:00 終了
- 18:30～20:30 講師との意見交換会&夕食(ミヤギノポークの豚しゃぶ) ※宿泊者及び希望者

■オプションツアー(希望者のみ) 2009年5月25日(月)

- 8:00～11:00 現地視察「耕畜連携から消費まで」
 - 加護坊山にて地域全景の確認
 - 豚・赤牛の放牧現場(高橋牧場)
 - ハム工場見学(田尻ハム)
 - 酪農の現場(ハートフルランドジャージー牧場)
- 11:00～12:00 ラムサール条約登録湿地「蕪栗沼」視察
(「NPO蕪栗ぬまっこくらぶ」のガイドによる)
- 12:00～13:00 昼食(農家レストラン 蔵桑)
- 13:00～13:30 ロマン館に戻り解散

駅や空港から送迎いたします

※車の手配がありますので、お時間など事前にご相談・ご予約下さい

■5月24日(日)

【お迎え】		【お送り到着予定】(時間は目安ですご注意ください)	
仙台空港	9:40	JR小牛田駅	18:30、20:45
JR古川駅	10:00	JR古川駅	19:00、21:15
JR小牛田駅	10:30	仙台空港	19:20

■5月25日(日)

【お送り到着予定】(時間は目安ですご注意ください)	
JR小牛田駅	14:00
JR古川駅	14:30
仙台空港	14:50

■「耕畜連携から消費まで」の現場視察

● 高橋牧場と田尻ハム

獣医が本業の高橋代表が「放牧した豚や牛は病気が少ない」事に20年ほど前から気付き放牧をはじめました。狭い畜舎と違ってストレスの少ない放牧で豚や赤牛を育てる事で、より栄養価の高い上質で柔らかい肉となるのです。その肉を使った「手作りハム」は美味し過ぎる!と口コミで広がり、好評を得ています。その牧場と工場を視察します。

● ハートフルランドジャージー牧場

ハートフルランドジャージー牧場では、お客様に本当に「おいしい!」を体験してもらうべく、「うまいもの塾」という農業体験塾を開いています。5月は田植え、7月は乳搾り…というように、各季節に合わせたメニューをご用意しております。また牧場の工場&直売所ではアイスクリームやヨーグルトが人気です。ここでは工場と直売所を視察します。

● 体験型農家レストラン 蔵楽

「農家がつくった手づくりの味を気軽に楽しめる場所」として出来た、蕪栗沼そばのレストランです。メニューは季節の野菜、蕎麦と豚料理が中心ですが、ここではソーセージづくり体験・そばうち体験・野菜収穫などの農業体験も出来ます。蔵は明治時代に築かれたものです。

■ラムサール条約登録湿地「蕪栗沼(かぶくりぬま)・周辺水田」視察

1971年にイランのラムサールで開催された「湿地及び水鳥の保全のための国際会議」においてラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)が採択されました。

現在、世界でのラムサール条約登録湿地は1591ヶ所。日本国内では37ヶ所が登録されていますが、そのうち北海道に12ヶ所、沖縄県が4ヶ所、宮城県3ヶ所、新潟県2ヶ所と続きます。それ以外は一つの県に複数に登録されていません。

宮城県では「伊豆沼・内沼」「化女沼」と、大崎市、登米市、栗原市にまたがる「蕪栗沼・周辺水田」が登録されています。登録に周辺水田も含まれている場所は幾つかありますが、名称に「水田」と明記されているのは世界で唯一「蕪栗沼」だけなのです。

蕪栗沼は天然記念物の真雁が60,000羽が集まる世界的な越冬地です。

その雁たちは「蕪栗沼で眠り、周辺の水田で餌をとります」。その為に蕪栗沼のある大崎市田尻町(合併前は田尻町)の周辺農家は「ふゆみずたんぼ」や「生き物と共生する米づくり」など様々な形で条約履行に協力しています。

蕪栗沼を地元NPOの「蕪栗ぬまっこらぶ」の皆さんのガイドで視察するとともに、田尻町の「耕畜連携と消費」などの現場も見学してまいります。



※5月の時期には雁はおりません。予めご了承下さい。

講師の紹介



・公会計研究所 代表
・自由経済研究所 代表

著書

『住民のための自治体バランスシート(学陽書房)』『公会計の理論(東洋経済新報社)』
※第32回公認会計士協会学術賞受賞
『新公会計制度のための複式簿記入門(学陽書房)』など
『「生き物」に聞く環境評価(バイオシティNo.35 2006)』寄稿
福岡県福津市(旧福岡町)において『町民の賃借対照表』『町長の賃借対照表』『成果報告書』を作成

吉田 寛

千葉商科大学大学院教授
博士(政策研究)
公認会計士/税理士



・財団法人C.W.ニコル・アフアンの森財団 理事
・特定非営利活動法人
信州ツキノワグマ研究会 理事
・アフリカと神戸俊平友の会 理事
・麻布大学 生命・環境科学部
環境学科 非常勤講師

野口 理佐子

人と自然の研究所
(有)カルティベート
カンパニー 代表取締役

雑誌寄稿

『地球からのメッセージ』
地球の未来と環境問題を考える
『エパーブルー(No.5~No.17)』連載ほか



・農家の長男の嫁
和歌山県出身
酪農学園大学院酪農学研究科修士課程修了後、宮城県北部小野寺家の長男の嫁となる。
雁音農産開発有限会社に入社し、地元150農家による“生き物と共生する雁音米”の生産販売を手がける。
2007年「ビオトープ管理プロ養成実践講座」を修了し、生物の視点からの農業に力を入れ、田んぼの生物たちと共生する稲づくりの指導を行っている。

小野寺 ひかる

雁音農産開発有限会社
水田企画



・米国ヘリテイジ財団が発行する「PolicyExperts」に日本人として初めて掲載される。
・2007/2008「Templeton Freedom Awards」2年連続の受賞者

内山 優

JTR日本税制改革協議会
設立者・会長

著書

『Taming Leviathan~Waging the War of Ideas Around the World(iea 出版)共著』

JTR日本税制改革協議会が受賞!! **日本初の受賞!**
ATLAS economic research Foundation
2007 TEMPLTON FREEDOM AWARD 受賞!

過去の研究会の様子

- 2008年9月25日(日)
生物多様性の視点からの環境再生と
新しい環境会計(kikyo)

環境会計研究会in丸の内



- 2009年2月11日(日)
生物多様性の視点からの環境再生と
新しい環境会計(kikyo)

環境会計研究会in和光市



事務局・お問い合わせ

JTR日本税制改革協議会

〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-15 第2中田ビル7階 TEL/03-5545-7280
FAX/03-5545-0931 e-mail/Info@jtr.gr.jp URL/www.jtr.gr.jp

※環境会計、環境と財政、ビオトープや環境再生などのテーマでの講演、コンサルティング、ビオトープ造成などのご相談も承ります。事務局までどうぞお気軽ご連絡下さい。

環境会計研究会in大崎市田尻町参加申し込み書

●5月24日に開催される「環境会計研究会in大崎市田尻町」に

参加します

参加出来ません

①参加の方は参加する項目の金額に
○印を付け、合計金額をご記入ください。

②送迎が必要な方は該当するものに○印を
付けて下さい。

※車の手配がありますので、お時間など事前にご相談・ご予約下さい

① 環境会計研究会(昼食代込み) ※2度目以降の参加者と学生は5,000円	10,000円 or 5,000円
② 講師との意見交換会(夕食も兼ねる)	5,500円
③ 宿泊(朝食代込み)	4,500円
④ オプショナルツアー(バス・昼食代込み)	5,500円
合計金額	円

	お迎え	お送り(到着予定)
5月24日(日)	仙台空港 9:40	JR田尻駅 18:20 20:40
	JR古川駅 10:00	JR小牛田駅 18:25 20:45
	JR小牛田駅 10:30	JR古川駅 19:00 21:15
	JR田尻駅 10:35	仙台空港 19:20
5月25日(月)	/	JR田尻駅 13:55
	/	JR小牛田駅 14:00
	/	JR古川駅 14:30
	/	仙台空港 14:50

	ふりがな
お名前	
ご住所	(〒)
TEL	
FAX	
E-mail	
職 業	1/()議員、 2/()知事・市町村長、 3/()議員候補、 4/()知事・市町村候補、 5/会社経営者や会社員、 6/環境NGO、 7/研究者()、 8/公認会計士、 9/公務員、 10/学生()、 8/その他()※差し支えなければご記入ください。

問い合わせ申し込み/JTR日本税制改革協議会
 E-mail/info@jtr.gr.jp TEL/03-5545-7280
FAX/03-5545-0931